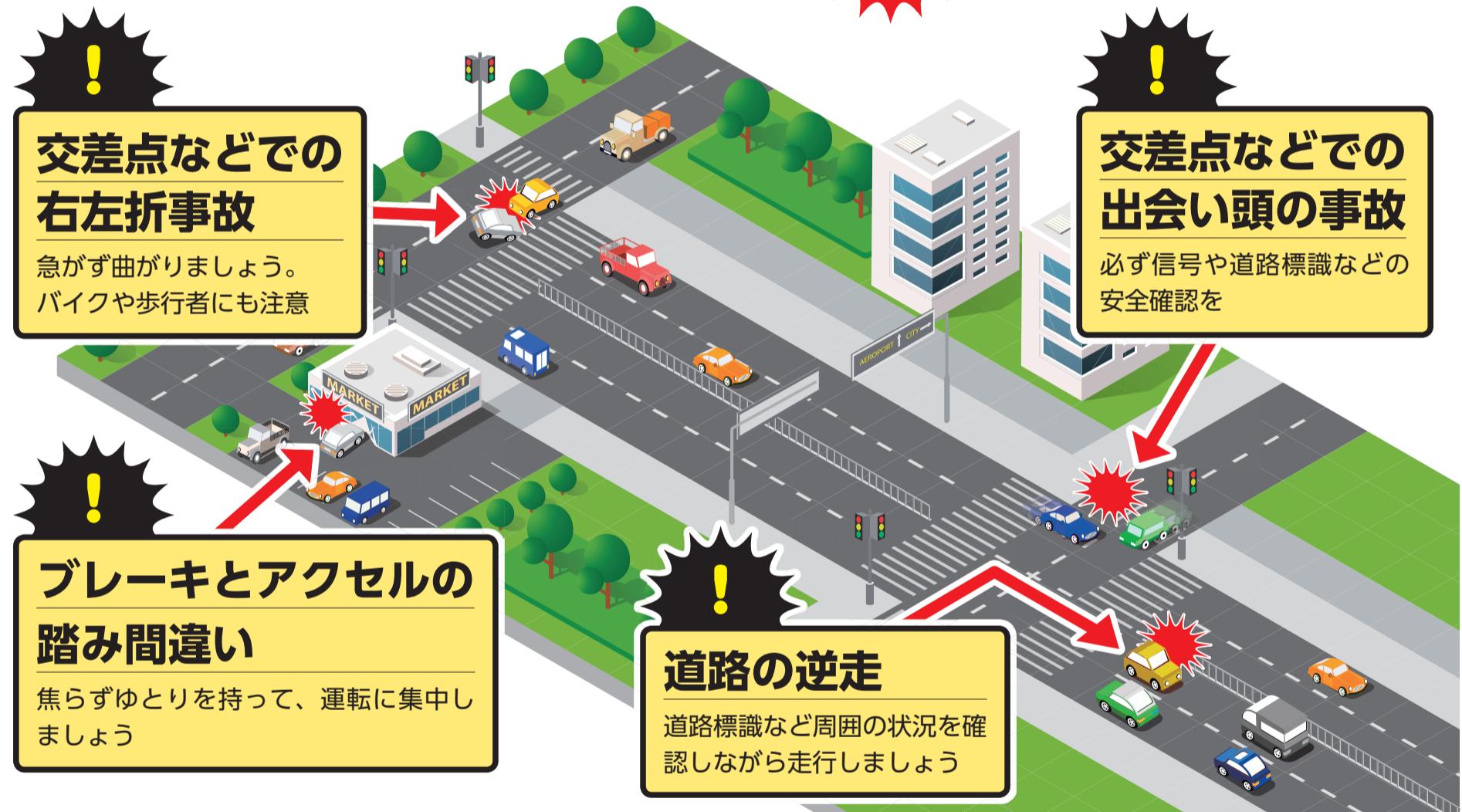


家族で考えよう 高齢者の安全運転

10月は「新潟県高齢者交通事故防止運動」を実施しています。高齢ドライバーによる交通事故の割合が増えています。みんなが安全に安心して暮らしていくために、高齢ドライバーの安全運転について家族や地域で考えてみましょう。
問市民生活課(☎025-226-1113)

高齢ドライバーに多い 事故パターン



目次 CONTENTS

|特集| 1~3 家族で考えよう 高齢者の安全運転

4 にいがたCITY NOW

- スマイルにいがた キャンペーン
- 地域の見守り活動に協力を
- 新型コロナウイルス 感染症対策

5 連載 新潟の食を巡る・歴史探訪 公共施設を考える

他3ページは区役所だより
「情報ひろば」は別冊で発行しています



市の各種手続き、
催し案内などは
土・日曜、祝日も
新潟市役所コールセンター

年中無休8:00~21:00
こたえてコール 025-243-4894
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市の人口・世帯数 (8月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較) 人口／780,988人(-271)
男 376,126人(-158) 女 404,862人(-113) 世帯数／345,422(+49)

高齢で運転に不安を感じる方は、家族や周りの人に相談してみましょう。また、警察でも皆さんの不安を取り除く相談窓口として「安全運転相談ダイヤル」を開設していますので、ぜひご利用ください。

自動車、自転車、歩行者、みんなで交通ルールを守り、事故のない安心・安全な新潟市を実現していきましょう。

時にはご自身やご家族で、運転の様子を注意深く点検してはいかがでしょうか。自分では気付かなかつた危険な癖や行動が見つかる場合があります。

時にはご自身やご家族で、運転の様子を注意深く点検してはいかがでしょうか。自分では気付かなかつた危険な癖や行動が見つかる場合があります。

昨年の新潟市内の交通事故発生件数は1,300件以上と、いまだ多くの方が交通事故の被害に遭われています。また、全事故件数に占める高齢者の事故は増加傾向にあります。高齢者自身が加害者となる事故も市内で毎年300件以上発生しています。

くことが大切です。

尊い命を守るために、悲惨な交通事故を少しでも減らしていかねばなりません。そのためには、市民全員が日頃から交通安全意識をより高めてい

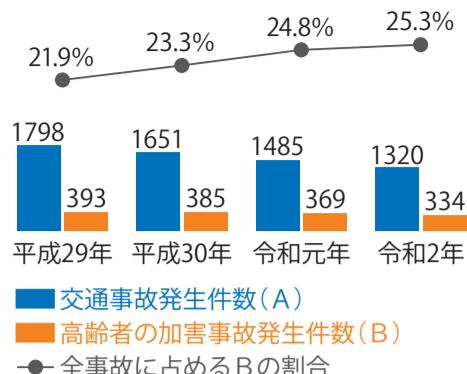


市長より

新潟市長 中原 ハー

新潟県新型コロナ受診・相談センター
☎025-256-8275 (24時間対応。
土・日曜、祝日も受け付け)

高齢者の事故原因の多くは、安全不確認や前方不注意、操作上の誤りによるものである。高齢による心身の変化に気付く



新潟市内の交通事故件数は減少傾向にあります。一方、高齢者が加害者となる事故の割合は年々増え、昨年は全体の4分の1を占めました。グラフ。

運転を見つめ直す

交通事故を防ぐには、自分自身の運転を振り返ることが大切です。ブレーキのタイミングや車間距離の取り方など、自分では気付くにくいこともあるので、定期的に運転する車に乗つてもらい、意見を聞いてみましょう。

この心身の変化に気付き、より安全を意識して運転することが大切です。例えば、顔や体全体で左右を確認する、駐車場では前進だけではなく入りできる駐車枠に停めるなどしましょう。安全装置の付いた車への乗り換えや安全装置を後付けするのも効果的です。

家族、周りの支えが大切

高齢ドライバーの家族や周りの人には、思いやりのある一言が安全運転を意識するきっかけになることを伝えたいです。「あなたのことを大切に思っている、だから心配」という気持ちを伝えながら、運転について話し合いましょう。また、自分たちだけで抱

りこころもあるので、定期的に家族や友人などに自分の運転する車に乗つてもらい、車を聞いてみましょう。また、自分たちだけで抱いて話を聞きたいです。

運転が不安な人は、車を使わない生活に挑戦してみませんか。いつも車で通っている場所にバスやタクシーで行ってみると、思いの外、快適かもしれません。運転免許証を返納すると交付される「運転経歴証明書」を使って、お得にバスやタクシーに乗ることもできます。自分に合った生活スタイルを選択し、安心して暮らしていきましょう。

運転が不安な人は、車を使わない生活に挑戦してみませんか。いつも車で通っている場所にバスやタクシーで行つてみると、思いの外、快適かもしれません。運転免許証を返納すると交付される「運転経歴証明書」を使って、お得にバスやタクシーに乗ることもできます。自分に合った生活スタイルを選択し、安心して暮らしていきましょう。

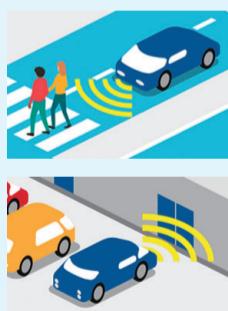
おととし、東京都の池袋で高齢ドライバーが交通事故を起こし、2人が亡くなりました。車を運転する全ての人に、交通事故を起こす可能性があります。車は便利になりましたがけがを負うという車を運転する全ての人が、運転免許証を返納すると交付される「運転経歴証明書」を使って、お得にバスやタクシーに乗ることもできます。自分に合った生活スタイルを選択し、安心して暮らしていきましょう。

え込みます、安全運転相談ダイヤルに相談してみてください。

安全運転サポート車(サポカー)に乗り換えよう

安全運転サポート車(以下、サポカー)とは、衝突被害軽減ブレーキなどの機能を搭載した、交通事故防止の効果が見込まれる車です。車を買い替えるときは、サポカーを検討してみてはいかがでしょうか。

■サポカーの主な機能



衝突被害軽減ブレーキ
危険を予測し衝突を回避、または被害を軽減する



車線逸脱警報
車線を検知してはみ出しを警報



ペダル踏み間違い
急発進抑制装置
誤操作による急発進を防ぐ



スマートフォンはこちらから

※サポカーポータルサイト (<https://www.safety-support-car.go.jp/>) から引用

ゼロ
交通事故0を目指して

安全運転について 考えてみませんか

新潟県内の高齢者や子どもを対象に交通安全教育を行っている警察官に話を聞きました。



新潟県警察本部交通部 交通企画課
金子恵美さん(左) 本間香菜子さん(右)

// 運転が不安な人やその家族の皆さん //
気軽に相談してください

運転免許センター相談窓口につながります。



安全運転の5つのポイント



5 加齢による身体機能の変化に注意



10月は市防犯月間 地域の見守り活動に協力を

住民一人一人が見守り意識を持つことが、地域全体の防犯力の向上につながります。安心・安全なまちづくりのため、見守り活動への理解と積極的な協力をお願いします。

問 市民生活課(☎025-226-1110)



看板と腕章を配布

見守り活動により子どもの安全確保に協力いただける地域団体や個人に「見守り活動周知看板」や「ながら見守り腕章」を区役所防犯担当課で無料で配布しています。

※先着順、なくなり次第終了

■見守り活動周知看板

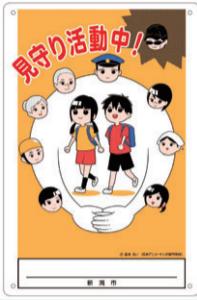
●対象 子どもの登下校時などに見守り活動を行う自治会、町内会、地域コミュニティ協議会などの地域団体

●材質・サイズ 樹脂製・約45cm×30cm×2mm

■ながら見守り腕章

●対象 地域で「ながら見守り」を行う人

※本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)が必要。配布は1人1枚



新型コロナウイルス感染症対策 No.22

ワクチン接種はお済みですか? 予約はお早めに

11月以降は新規予約枠を大幅に縮小する予定です。10月中に1回目の接種を終えましょう。

最新情報は、新潟市ホームページや専用コールセンター、区役所健康福祉課、新潟市LINE公式アカウントで確認できます。

新潟市ホームページ

個別接種
実施医療
機関予約
受け付け
状況▷

集団接種
会場・
日程の
状況▷



新潟市LINE
公式アカウント
友だち登録は
こちらから▶



ワクチンの効果

発症を予防する効果があります。また、重症化を防ぎ、他人にうつす可能性を減らす効果も期待されています。

新潟市コロナワクチン専用コールセンター

集団接種の予約、ワクチンについての問い合わせ

☎025-250-1234

接種券の再発行、集団接種予約の当日キャンセル

☎025-250-0080

月~金曜8時半~18時、土・日曜、祝・休日9時~17時
聴覚に障がいのある人は

FAX 025-256-8237 メール info@vaccine.niigata.jp

集団接種 予約専用サイト



▲スマート
フォンは
こちらから

健康・医療



対象メニューを食べて応募しよう

スマイルにいがたキャンペーン

健康寿命の延伸に向けて、食塩相当量を低減した「野菜 de ちょいしおメニュー」「ラーメンスープ de ちょいしお」や、県の基準を満たした「からだがよろこぶデリ」を、新潟市内の飲食店やスーパーで提供しています。対象メニューを注文・購入するともらえるシール=右上=を応募用紙に貼って応募した人に、抽選で健康づくりに関する賞品を贈呈します。※実施店舗は新潟市ホームページに掲載



メニューの一例

●対象 新潟市に在住または通勤・通学する18歳以上

●コース Aコース(シール1枚と1週間分の歩数・歯みがきの記録の提出が必要)、Bコース(シール1枚で応募)

●応募方法 11月30日(火)までに所定の応募用紙を健康増進課(中央区紫竹山3 ☎025-212-8166)へ

※応募用紙は新潟市ホームページに掲載。実施店舗、区役所、同課などでも配布

▶新潟市ホームページから スマイルにいがたキャンペーン 検索

スマート
フォンは
こちらから



職場内での感染に 気を付けましょう

現在、新潟市内での感染の多くは職場内や家庭内で発生しています。ワクチン接種を済ませた人も感染予防対策をしっかりと行い、感染しない・させないようにしましょう。

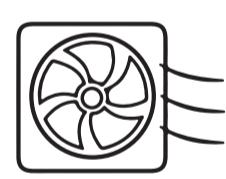
問 保健管理課(☎025-212-8194)

職場内感染の予防策

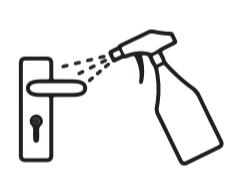
正しいマスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒



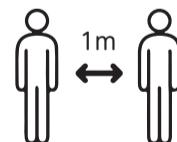
1時間ごとに1~2回、5~10分間の換気をする



電話やコピー機、ドアノブなどの共用物の消毒



隣の席との間隔を1m以上空ける



休憩や喫煙時の人数を減らし、対面での食事や会話を控える



自動車の運転中は窓を開けたりエアコンを外気取り込みにしたりする





「水の都」新潟の飲み水事情

信濃川と阿賀野川に育まれた新潟は「水の都」とも呼ばれます。飲料水の確保には昔から大変な苦労がありました。一部の砂丘地帯では井戸を掘ることで良質な水を確保できましたが、その他の地域では川の水を飲み水として利用してきました。

信濃川から水を得ていた新潟島周辺では、船で川の中ほどの水をくみ飲料水として売る水売り業が明治になっても繁盛していました。しかし、川の水をそのまま飲用に使うのは不衛生だとして、明治10(1877)年に「新潟港内販水規則」が出され、水をくむ船にろ過装置を付けることが定められました。「濾過船」と呼ばれた船には、シロの樹皮や砂利、細砂などを入れた箱が取り付けられ、川の水を下から上にこしてくみ上げる仕組みでした。

その後、市内でコレラが大流行したり大火が相次ぎたりして、水道の敷設が急務となりました。明治43(1910)年10月1日、ついに近代的上水道が完成し、市民が待ち望んだ衛生的な飲料水の供給が始まりました。全国では19番目の水道でした。



ろ過箱でこした川の水をひしゃくでくむ作業
(「濾過船之図・販水船之図」部分)

問 歴史文化課
☎ 025-278-3260

新連載
新潟の
食
を巡る ①

笹川餅屋 (中央区・餅屋)

歴史ある企業や店舗を訪ねます。



新潟名物 笹団子

同店は、笹団子が新潟市内で土産品として販売されるきっかけとなった店です。

「諸説ありますが、元々農家がくず米を長くおいしく食べるため家庭で作っていたものを、私の祖父が昭和39年の新潟国体の土産品に改良。出場した選手たちにより新潟名物として全国に広りました」と話してくれたのは6代目店主の笹川太朗さん。



店主
笹川 太朗さん

歴史ある店を継ぐ

笹川さんは、10年前に東京からリターンして店を継ぎました。「130年以上も続くこの店がなくなったら後悔すると思い、チョコレート会社の営業を辞めて戻ってきました。大変なこともありましたが、帰ってきて良かったです」

お客様に喜んでもらえることが一番のやりがいと話す笹川さん。新商品の開発にも意欲的で、「この夏始めたかき氷『笹団氷』は若者にも好評です。今後も老舗の味を守りながら新たな挑戦をしていきたいです」と笑顔で話してくれました。

再編案の作り方
を見てみよう！



こうき ようこ

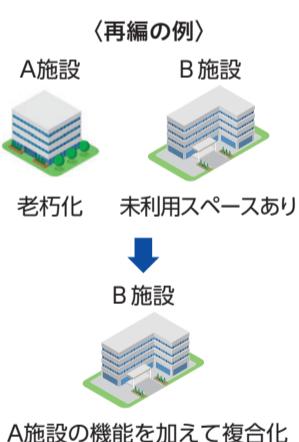
公共施設を考える② 公共施設の再編って何？

その1 再編で施設はなくなるの？

A. 施設数は減りますが、サービス機能はなるべく維持します。

利用率の低い施設を同じサービスの施設に集約したり、スペースが余っている施設にほかの施設のサービス機能を入れて複合化したりするなど、施設利用の効率化を図っていきます。

新潟市では、各施設を「利用者の利用圏域」と「サービス機能」の観点で分類し、集約や複合化などの配置方針を決めています。



色々なサービスを使う人が1つの施設に集まれば、新しい交流の場になるかもしれないね！

公共施設の再編について詳しくはこちら▶



その2 再編する施設は自動的に決まるの？

A. 地域の皆さんと一緒に検討していきます。

学校や公民館など地域に密着している施設は、施設の配置方針や利用状況、老朽度などを評価した一定のルールを基に、新潟市が再編案を作成します。これをたたき台として、地域の課題や将来のあり方を含めて施設の存続や集約などを決める「地域別実行計画」を、地域の皆さんと一緒に策定します。同計画は、改修時期が迫っている施設が多い地域などから順に検討を開始していきます。

策定後は同計画に基づいて、施設の改修が必要となる時期などを目安に実際の再編を進めていきます。

将来、私たちがサービスを受けられなくて困ることがないように、いくつもの手順を踏んで再編を進めていくのね。



地域によって課題はさまざまだから、地域ごとに計画を検討するんだね！次回は、地域と一緒に作る「地域別実行計画」について取り上げるよ。



差別・偏見をなくしましよう

問 広聴相談課 (025-226-1025)

| 令和3年10月3日 | 第1・3週日曜発行 |

編集・発行/新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089



市役所コールセンター(8時~21時) ☎025-243-4894
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

2021
10/3 別冊
No.2752

情報
ひろば
information

記号のみかた

日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
¥ = 参加費(記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
HP = ホームページ
問 = 問い合わせ(区役所●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
◎ = 子ども、親子向け情報 ◇ = 高齢者向け情報

申し込みのときは 「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」を記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。
※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。
事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は9月22日時点のものです。

お知らせ



全国瞬時警報システム (Jアラート) 情報伝達試験

緊急情報が正常に伝達されるかを確認するため、防災行政無線の屋外スピーカーや防災メール(登録制)のテスト配信などを行います。
※緊急告知FMラジオ、緊急速報メールは対象外

■10月6日(水)11時ごろ
問 危機対策課(☎025-226-1146)

令和3年8月大雨災害義援金を受け付け

■日本赤十字社 ■来年3月31日(木)まで 募金箱設置場所市役所本館地下売店、区役所健康福祉課、出張所、連絡所、関屋行政サービスセンター、市パスポートセンター(NEXT21)、ほか

振込窓口(ゆうちょ銀行・郵便局)口座番号「00190-2-697167」▶口座名義「日赤令和3年8月大雨災害義援金」※窓口での振込手数料は無料(ATM除く)。受領証の発行希望者は通信欄に「受領証希望」と記載

問 同社新潟市地区本部(福祉総務課内) ☎025-226-1169

■共同募金会 ■12月28日(火)まで 募金受付場所市共同募金委員会(中央区八千代1、総合福祉会館内)、同区分会(区社会福祉協議会内)

問 同委員会(市社会福祉協議会内) ☎025-243-4370

高齢者向け市営住宅 入居者を募集

入居日12月1日
間取り・戸数 1DK・4戸(早川町、古町みなど)

主な入居資格60歳以上で自活可能な単身または親族世帯(夫婦のみの世帯は一方が59歳以下可)、ほか

■10月15日(金)までに所定の申込書を市営住宅白山サービスセンター(中央区白山浦1 ☎025-234-5252)へ ※申込書は申込先で配布

◎外国籍の子ども 市立小・中学校就学手続きを

来年4月に市立小・中学校へ入学を希望する外国籍の子どもの保護者は、学務課(市役所ふるまち庁舎)または教育支援センターで手続きをしてください。

必要な物 入学を希望する子どもの在留カードまたは特別永住者証明書
※日本語の会話、読み書きができない子どもも入学可

問 同課(☎025-226-3168)

◎母子世帯向け市営宮浦住宅 (中央区万代5) 入居者を募集

入居日12月1日

間取り・戸数 2DK・1戸

対象・入居資格 20歳未満の子を扶養する母子家庭で、月額所得が158,000円(小学生以下の子がいる世帯は259,000円)以下、ほか

家賃 12,500~25,300円(収入により決定)

■10月11日(月)までに所定の申込書を区役所健康福祉課へ ※申込書は同課で配布。応募多数の場合抽選
問 こども家庭課(☎025-226-1201)

障がい者向け市営住宅抽選会

抽選に参加するには10月27日(水)までに事前登録が必要です。登録については区役所健康福祉課に問い合わせてください。※登録済みの人にには10月1日に案内を発送済み

車いす用 小須戸文京町住宅(秋葉区)、新鶴潟住宅(南区) 視覚障がい者用曾野木住宅(江南区) ☎11月2日(火)

問 障がい福祉課(☎025-226-1239)、区役所健康福祉課

ツキノワグマの被害に注意

今年はブナやナラなどの実が凶作や不作で、ツキノワグマが餌を求めて人里に出没する可能性が高くなっています。被害を防止するために十分な注意と備えをしてください。



注意点

①県HPで地域のクマ情報を確認し、出没している所には近寄らない

②ラジオや鈴などの音の鳴るものを感じ、単独行動はしない

③早朝、夕方は入山しない

問 環境政策課(☎025-226-1359)

旧優生保護法による優生手術などを受けた人へ一時金を支給

相談・請求手続きは新潟県旧優生保護法一時金受付・相談窓口(☎025-280-5197, ☎025-285-8757)で受け付けています。

元気力アップ・サポーター 10月の登録説明会

介護施設などでボランティア活動を行う同サポーターの登録説明会(各1時間半)を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け取ることができます。

対 新潟市在住で65歳以上の人

申 開催日前日までに電話で各申込先

①北地区コミュニティセンター

日 14日(木)

②東区プラザ 日 20日(水)

③中央区社会福祉協議会 日 14日(木)

④江南区福祉センター 日 19日(火)

⑤秋葉区社会福祉協議会 日 12日(火)

⑥南区社会福祉協議会 日 14日(木)

⑦小針青山公民館 日 29日(金)

⑧岩室地区公民館 日 27日(水)

▶時 13時半(②③⑦10時) 申込先

①②東区社会福祉協議会(☎025-272-7721) ③④中央区社会福祉協議会(☎025-210-8720) ⑤⑥秋葉区社会福祉協議会(☎0250-24-8376) ⑦⑧西区社会福祉協議会(☎025-211-1630) ◀

濁川中学校(北区新崎) 地域と学校ウエルカム参観日

日 10月13日(水) 13時半~15時20分 テーマ SDGsの視点での地域活動

問 地域教育推進課(☎025-226-3277)

10/19は「食育の日」

市の取り組み協力店では期間限定食育メニューなどを提供します。スーパーでは旬の地場産食材を販売します。※詳しくは市HPに掲載

問 食と花の推進課(☎025-226-1844)

会計年度任用職員などの募集

現在募集中の情報は市HPに掲載しています。



市HPから 職員募集情報一覧 検索

相談



くらしとこころの総合相談会

弁護士、保健師らが生活や仕事、心の健康や借金などの相談に対応

日 10月15日(金) 17時半~20時半

場 総合福祉会館(中央区八千代1)

申 開催日前日までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

△主食・主菜・副菜を揃えて食べよう♪

フレイル予防 応援レシピ



④サケのパン粉焼き 主菜

栄養価(1人分)
エネルギー: 228kcal
たんぱく質: 19.7g
食塩相当量: 0.8g



材料(2人分)

サケ(切り身)... 2切れ(1切れ約70g)
塩..... 少々
こしょう..... 少々
玉ねぎ..... 1/2個(100g)
長芋..... 60g(5cm程度)
オリーブオイル..... 大さじ1
ミニトマト..... 4個
ニンニク(みじん切り)..... 大さじ1/2
パン粉..... 15g
パセリ(みじん切り)..... 大さじ1
粉チーズ..... 大さじ1

タンパク質の多いサケに粉チーズを加えた、一味違う一品です。

■作り方

- ①サケは3等分のそぎ切りにし、塩・こしょうを振る。
 - ②フライパンで①の両面を焼き、いったん取り出す。
 - ③玉ねぎはくし切り、長芋は皮をこんろの火であぶってから厚さ1.5cmの輪切りにする。
 - ④フライパンにオリーブオイル大さじ1/2を入れて熱し、③とミニトマトを焼き、取り出す。
 - ⑤フライパンに残りのオリーブオイルとニンニクを入れて炒め、色が付く前にパン粉を加え、きつね色になったら火を止める。
 - ⑥⑤にパセリと粉チーズを加えて混ぜ合わせる。
 - ⑦⑥に②を入れて絡め、④と一緒に盛りつける。
- 問 健康増進課(☎025-212-8166)

アルザにいがた相談室

(中央区東万代町)

問 同施設(☎025-246-7713)

■こころの相談 電話相談☎025-245-0545 日水・日曜10時~15時半、金曜14時~19時半

面接相談 日火・水・木・土曜10時~17時 ※電話相談で要予約

■女性のこころとからだ専門電話相談 日第2水曜14時~17時 対女性 定各日先着3人 申開催日前日までに電話で同施設

■男性相談員による男性電話相談 ☎025-246-7800 日第4火曜18時半~21時 対男性

■性的マイノリティ電話相談 ☎025-241-8510 日第1月曜17時半~20時

配偶者暴力相談支援センター

DVの相談に専門相談員が対応

日月・水曜9時~17時、火・木・金曜9時~20時

相談専用電話☎025-226-1065

趣味・講座



ほんぽーと中央図書館の講座

(中央区明石2)

問 同館(☎025-246-7700)

■新潟ゆかりの文学「吉屋信子『鬼火』を読む」 日10月9日(土)13時半~15時 定先着15人 ¥500円

■読書会 日10月20日(水)10時半~12時 テーマ「銀河鉄道の父」 門井慶喜著 ¥無料

■免疫力を上げる生活習慣を学ぶ 日11月17日(水)14時~15時半 定先着20人 ¥無料 申10月7日(木)10時から電話で同館

岩室図書館(西蒲区西中) 読書会

面白かった本を紹介し、感想などを語り合う 日10月16日(土)14時~16時 定先着8人 ¥無料

問 同館(☎0256-82-4433)

視覚障がい者向けの講座

対新潟市在住の視覚障がい者 申10月6日(水)9時から電話で市視覚障害者福祉協会・佐藤(☎025-

231-2657)

問 障がい福祉課(☎025-226-1237)

■手芸講座 日10月19日(火)10時~15時 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 定先着8人 ¥700円

■生活訓練 白杖歩行・家事作業など 日場 受講者と協議して決定 ¥無料

ガーデニング講座

日10月20日(水)13時半~15時

場 天寿園(中央区清五郎) 定15人 ¥3,000円 申10月13日水曜(必着)までに往復はがきに基本事項を記載し、〒951-8131、中央区白山浦1-613-69、開発公社緑化・施設整備課(☎025-234-2633)へ ※10月14日までに抽選結果を発送

ゼロカーボンチャレンジセミナー

金子ボボさんとゼロカーボンシティの実現について学ぶ

日10月22日(金)13時半~15時半

場 新潟日報メディアシップ(中央区万代3) 定先着100人 ¥無料

申10月7日(木)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問 環境政策課(☎025-226-1365)

防災カフェinにいがた

ビニール袋や新聞紙で防災グッズを作る 日10月23日(土)13時半~14時半 場 こども創造センター(中央区清五郎) 対 5歳~小学生の親子

定先着10組 申10月6日(水)10時から電話でわいわい夢工房・大橋(☎080-6625-7393) 問 アルザにいがた(☎025-246-7713)

歴史博物館みなとぴあ 講座「新潟と新民謡」

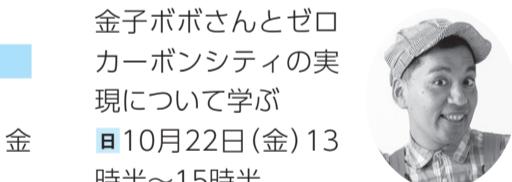
日10月24日(日)10時~11時半

定先着60人 ¥100円 申10月6日(水)からメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)へ

国際友好会館(中央区礎町通3) アメリカ文化理解講座

申10月6日(水)9時から電話で国際

交流協会(☎025-225-2727)



⑤ハロウィーンクラフト作り

日10月30日(土)10時半~12時 対 親子

定先着10組 ¥1人100円

エル・ジーピーティープラス

■LGBT+とは 日11月6日(土)15時~16時 対 中学生以上 定先着20人 ¥無料

楽しく健康づくり・介護予防 11月の総おどり体操

¥無料 申10月8日(金)から電話で

市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問 高齢者支援課(☎025-226-1290)

※各1時間半

内野まちづくりセンター

日2日(火)10時

豊栄地区公民館

日4日(木)13時半

東区プラザ

日5日・12日(金)10時

巻地区公民館

日9日(火)10時

白根健康福祉センター

日11日(木)10時

市体育館

日16日(火)10時

総合福祉社会館

日18日(木)13時半、26日(金)10時

亀田市民会館

日19日(金)10時

新津健康センター

日25日(木)10時

音楽文化会館

日30日(火)10時

▶定1・2・3各日20人 4・5・10各15人

6・50人 7各日40人 8・30人 9・25人

※各先着。3・7はいずれか1日のみ

豊栄総合体育館(北区嘉山) インドアテニス教室

対 中学生以上

定各先着10人

申10月10日(日)12時から所定の申込書を同館(☎025-386-7511)へ

※申込書は同館で配布

◆初級 日11月2日~来年1月11日(火曜全11回)19時半~21時半

■中級 日11月5日~来年1月14日(金曜全10回)19時半~21時半

■初・中級 日11月7日~来年1月16日(日曜全10回)19時半~21時半

▶各11,000円(◆12,100円)

いくとぴあ食花(中央区清五郎) 食育・花育センター 11月の催し

問 同センター(☎025-282-4189) ※各定員あり。催しについて詳しくは同施設HPに掲載



■料理教室 申10月20日(水)までに電話で同センター ※各1時間半~3時間半

■豆腐屋と作る料理 日3日(祝)10時半

■鶏肉料理とハーブ 日6日(土)10時半

■冷凍食材を使った料理 日8日(月)10時半

■ラザニアと秋のスープ 日16日(火)10時半

■手ごねデニッシュパン 日17日(水)12時

■ベトナム料理 日23日(祝)10時半

■中華まん 日27日(土)10時半

対 5歳以上の親子 ¥2,600円

■園芸講座 申10月25日(月)までに電話で同センター ※各1時間半~2時間半

■アロマテラピー 日3日(祝)10時半

¥1,300円

■冬囲いと縄の結び方 日11日(木)10時半

¥500円

■球根の育て方 日14日(日)11時半

¥1,000円

■球根を楽しむ寄せ植え 日14日(日)14時

¥2,800円

■バラの冬の管理 日初級~15日(月)~中・上級~17日(水) 時13時半

¥各300円

■プリザーブドフラワーのクリスマスツリー 日27日(土)13時半

¥3,000円

■レカンフラワーのリース 日28日(日)10時

¥2,600円

マスクを着用
「3密」を避ける
問 保健管理課 (☎025-212-8194)

10/10㊏ 交通規制を実施 新潟シティマラソンランニングフェスティバル

同イベントの開催に伴い、コースと周辺の道路で一時的な通行止めなどの交通規制を行います=下図=。

混雑が予想されるため、規制区域周辺への車両の乗り入れは控えてください。やむを得ず通行する場合は看板や警備員の指示に従ってください。ご理解とご協力をお願いします。

みどりと森の運動公園(西区板井) ノルディックウォーキングセミナー

対 中学生を除く15歳以上 ※専用
ポールの貸し出しあり(定各日先着
20人、¥400円、要申し込み)

問 同公園(☎025-379-3766)

■初心者 日11月4日(木)13時~
15時半 定先着20人 ¥500円

申 10月6日(水)9時から電話で同公園

■経験者 日11月4日(木)・7日
(日)・11日・18日(木)14時~15時半
¥200円

◎時計にお絵描き

日 11月6日(土)13時半~15時
場 こども創造センター(中央区清五郎)
対 小学生 定10人 ¥無料

申 10月17日(日)まで市HPから申
し込み

問 文化政策課(☎025-226-2624)

未来に向けた新潟市のまちづくりを考えるワークショップ

日 11月7日(日)13時半~16時
場 新潟ユニゾンプラザ(中央区上所
2) 対 高校生以上 定5人 ¥無料

申 10月15日(金)まで電話でNPO
法人まちづくり学校(☎025-201-
9320)

問 政策調整課(☎025-226-2066)

◎鳥屋野総合体育館の講座

日 11月8日~12月13日(月曜各全
6回) ¥各2,600円 申 10月8日
(金)13時半から電話で同館(中央区
神道寺南2 ☎025-241-4600)

申し込み不要

おでかけナビ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。
※障がい者などは入館料が免除される場合あり。
詳しくは施設へ要問い合わせ

文化財センター

西区木場 ☎025-378-0480

※月曜休館

●土鉢作り 日10月31日(日)まで10時~15時
対 5歳以上(小学生以下は保護者同伴) ¥200円
●企画展「細池寺道上遺跡から探る能代川流域の古
代」 日12月19日(日)まで9時~17時 ¥無料

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-21-4133

※月曜休館

●火起こし体験 日10月31日(日)まで10時~11時半
対 小学生以上(小学生は保護者同伴) ¥無料
●土鉢・土笛・土面作り 日10月31日(日)まで13時~15時10分
対 小学生以上(小学生は保護者同伴) ¥200円

●企画展「倭国大乱~律令国家成立までの越後平野」
日12月12日(日)まで10時~17時 ¥無料

●古津八幡山遺跡発掘調査現地説明会 日10月
10日(日)10時、13時 ※各2時間。荒天時中止
¥無料

新津美術館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300

●企画展「富野由悠季の世界」 日11月7日(日)まで
10時~17時 ※月曜(10月18日、11月1日除
く)休館 ¥一般1,200円、高校・大学生1,000円

歴史博物館みなとぴあ

中央区柳島町2 ☎025-225-6111

●むかしのくらし展 新潟のくらしと年中行事
日11月14日(日)まで9時半~17時
※月曜休館
¥無料

■産後ママヨガ 時10時半~11時 15分 対 産後1年未満の母親(0歳児も参加可) 定先着40人

■親子ヨガ 時11時半~12時15分 対 1~3歳の子と母親 定先着20組

クロスパルにいがたの講座 (中央区疋町通3)

申 10月6日(水)9時から電話で同施設(☎025-224-2088)

①Wordで案内状作り 日11月9日(火)10時~11時半
定先着6人

②伝承玩具作り 日11月24日(水)10時~12時
対50歳以上 定先着10人

③回路計の使い方 日11月24日(水)14時~16時
定先着10人

④新潟の地震の歴史 日11月27日(土)13時半~15時
対 小学5年生以上 定先着20人

⑤葬儀・相続の事前準備 日12月8日(水)14時~16時
定先着30人

▶ ¥各300円(①無料④500円)◀

11月の応急手当講習会

心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか
対 10歳以上 ¥無料

申 10月6日(水)から電話で市役所
コールセンター(☎025-243-4894)

問 消防局救急課(☎025-288-3260)

■救命入門(各1時間半)

①南消防署 日10日(水)9時半

②新津健康センター(秋葉区程島)
日10日(水)10時

■普通救命(各3時間)

③西消防署 日13日(土)9時

④西蒲消防署 日13日(土)9時

⑤中央消防署 日20日(土)9時

⑥江南消防署 日21日(日)9時

⑦南消防署 日24日(水)9時

⑧東区プラザ(東区下木戸1) 日24日(水)9時半

⑨実技救命 日10日(水)9時~11時
場 救急ステーション(中央区鐘木)

⑩乳幼児救命 日17日(水)9時~12時
場 救急ステーション

▶ 定各15人(①⑦各24人⑤23人⑥
10人⑨各9人) ※各先着◀

就職氷河期世代向け 就職支援セミナー

湯浅誠氏による基調講演、
パネルディスカッション、個別相談
日11月11日(木)14時~16時半
場 新潟ユニゾンプラザ(中央区上所2)

対 35~54歳で就労希望の人とその家族

定先着30人 ¥無料 申 10月6日(水)からにいがた就職氷河期世代支

援ポータルサイトで申し込み

問 就業政策課(☎025-226-1642)

史跡古津八幡山弥生の丘展示館 (秋葉区蒲ヶ沢) 秋の染め物遊び

日 11月13日(土)10時~12時
対 小学生以上(小学生は保護者同伴)

定10人 ¥200円 申 10月31日(日)曜(必着)までに、往復はがきに基本

事項、参加者全員の住所・電話番号

を記載し、〒956-0846、秋葉区蒲ヶ沢264、同館(☎0250-21-4133)へ

※11月5日までに抽選結果を発送

◎こども創造センター (中央区清五郎) 11月の催し

国際交流員と遊ぶ

(日13日土曜)、ミニリー



ス作り(日23日祝日)、コ

ミックイラスト講座(日27日土曜)などの催しを行います。※各定員あり

申 10月13日(水)17時までに電話で

同センター(☎025-281-3715)

※当選者は10月17日(日)9時から
いくとぴあ食花HPに掲載。このほか
にも催しを実施。各催しの時間、対象、
参加費など詳しくは同施設HPに掲載

発達障がいについての講座

親子関係が変化する思春期のさまざまな問題について学ぶ

日11月20日(土)14時~15時半
Zoomによるオンライン配信

定先着90人

¥無料 申 10月7日(木)から市HPで申し込み
問 発達障がい支援センターJOIN(☎025-234-5340)

うららこすど(秋葉区小須戸) 11月の料理教室

時 10時~12時 定各先着9人

申 10月6日(水)9時から電話で同施設(☎0250-38-5430)

■キムチ 日21日(日) ¥1,700円

■こんにゃく 日28日(日) ¥1,100円

巻郷土資料館

西蒲区巻甲 ☎0256-72-6757

●ふるさと西蒲 野の石仏写真展 日10月31日(日)まで9時~16時半
※月曜休館 ¥無料

砂丘館

中央区西大畠町 ☎025-222-2676

●中里和人写真展 日10月31日(日)まで9時~21時
※月曜休館 ¥無料

新潟市美術館

中央区西大畠町 ☎025-223-1622

●コレクション展Ⅱ「美術館で、山歩き」

日来年1月23日(日)まで9時半~17時
※10月12日(火)まで、18日(月)・19日(火)・25日(月)~29日(金)休館

¥一般200円、高校・大学生150円、小・中学生100円
※土・日曜、祝日は小・中学生無料

●新潟市美術展 入賞者など詳しくは市HPに掲載

日洋画・彫刻・工芸・版画…

10月13日(水)~17日(日)▶日本画・書道・写真…10月20日(水)~24日(日)

時 9時半~17時
※13日は10時から、日曜15時まで
¥無料
問 文化政策課(☎025-226-2631)

佐潟水鳥・湿地センター

西区赤塚 ☎025-264-3050

●佐潟自然散歩 日10月9日・23日(土)9時半~11時
¥無料

新津鉄道資料館

秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700

時 9時半~17時
¥一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円
※土・日曜、祝・休日は中学生以下無料。火曜(祝日の場合翌日)休館

●館蔵鉄道車両写真展示 日10月11日(月)まで

●特別展「瀬古龍雄鉄道写真展Ⅱ 新津・新潟の蒸

気機関車」 日11月8日(月)まで

●鉄×フォトギャラリー 日10月23日(土)~11月23日(日)

月23日(祝)9時半~17時
¥無料
問 企業誘致課(☎025-226-1689)

●ネームプレート作り 日金具打ち…10月17日~24日(日)▶蒔絵…11月3日(祝)

時 10時~12時、13時~16時
¥500円(別途要入館料)

●にいがたフラワーマルシェ リサイクルマーケット、アレンジメント体験、ほか

日10月16日(土)10時~16時
場 いくとぴあ食花(中央区清五郎)

¥入場無料
問 食と花の推進課(☎025-226-1792)

地域活動入門講座

日 12月1日(水)10時~12時
場 万代市民会館(中央区東万代町)
定 20人 ¥無料
申 11月16日(火)までに電話でアルザにいがた(☎025-246-7713)
※保育あり(生後6ヶ月~就学前児5人、要申し込み)

催し物**天寿園(中央区清五郎)
10月の催し**

申 10月6日(水)10時から電話で同施設(☎025-286-1717)
①**ばら教室** 日13日(水)
②**ゆるりヨガ** 日15日(金)
③**定期コンサート** 日17日(日)
出演とりぶるお~
④**抱っこでダンス** 日21日(木)
⑤**産後ママヨガ** 日28日(木)
⑥**青木昌己ピアノコンサート** 日28日(木)
▶ 時 10時半~11時半(①13時半~15時半 ③⑥13時半~15時) 対④
⑤生後4ヶ月~1歳半の子と母親
定 ①50人②30人③⑥各80人④⑤各25組 ※各先着 ¥各500円(③無料)◀

にいがたBIZ EXPO

120者以上の製品・サービス紹介、
講演会、5G・脱炭素企画展、ほか
日 10月14日(木)・15日(金)10時~17時
場 産業振興センター(中央区鐘木)
¥無料 ※参加には同イベントHPから事前登録が必要
問 IPCビジネス支援センター(☎025-226-0550)

10月のプロバスケットボールリーグ親子観戦招待

場 東総合スポーツセンター(東区はなみずき3)

対 新潟市在住・在学の小・中学生の親子(2人1組) ¥無料 問スポーツ振興課(☎025-226-2595)

◆**新潟アルビレックスBBラビッツ・日立ハイテク戦** 日23日(土)・24日(日)13時 定各日15組

■**新潟アルビレックスBB・シーホース三河戦** 日23日(土)17時5分 定30組

▶ 申 10月13日(水)までにメール(niigata-ticket@albirex.com)で件名を「アルビBB(◆はアルビBBラビッツ)招待」とし、基本事項(◆の希望日は第2希望まで)、参加者全員の住所・電話番号、子どもの学校名・学年を(株)新潟プロバスケットボールへ ※当選者のみ10月15日までに連絡◀

**新津鉄道資料館(秋葉区新津東町2)
実物車両公開**

日 10月24日(日)10時~12時、13時~15時半 定先着26組(1組3人まで) ¥入館料
申 10月6日(水)9時半から電話で同館(☎0250-24-5700)

市HPが閲覧可能なパソコン設置場所 山の下図書館、亀田図書館、新津図書館、白根図書館、月潟図書館、坂井輪図書館、西川図書館、岩室図書館、潟東図書館、巻図書館

文化財センターの催し(西区木場)

問 同センター(☎025-378-0480)

縄文がテーマの切り絵講座

日 10月28日(木)10時~12時
定 先着15人 ¥300円 申 10月14日(木)9時から電話で同センター
■**講演会「やきものから考える古代の新津丘陵周辺」** 日 11月7日(日)13時半~15時 定先着60人 ¥無料
申 10月6日(水)から市HPで申し込み

北区 バスツアー

問 北区役所産業振興課(☎025-387-1356)

■**川と歴史を巡るまち歩き** 福島潟放水路、新井郷川排水機場、農家レストランでの昼食、ほか 日 10月30日(土)9時半~15時 集解葛塚コミュニティセンター(北区東栄町1)
定 先着12人 ※小学生以下は保護者同伴 ¥1,500円 申 10月6日(水)9時から電話で北区観光協会支局(☎025-259-5811)

■**紅葉狩りと月岡温泉探訪** 濁川公園、山田醸造、市島邸、ほか 日 11月13日(土)9時半~16時15分

集解 新潟駅南口 定35人 ※中学生成以下は保護者同伴 ¥4,000円(昼食付き) 申 10月20日(水)までに、はがきに基本事項を記載し、〒950-3308、北区下大谷内378-43、(株)フリーウェイツアーヘ ※当選者のみ10月26日までに案内を発送

東区 11月の歴史文化まち歩き

新潟シティガイドの解説と共に巡る
期日・見学先 4日(木)…渟足柵探索▷13日(土)…牡丹山諏訪神社古墳
時 10時~12時 集解 東区役所
定 各日15人 ¥無料 申 10月15日(金)までにメール(higashiku_rekishi@shinsen.biz)で件名を「東区まち歩き」とし、基本事項、参加者全員の年齢を東区歴史文化プロジェクト事務局へ ※当選者のみ開催日の7日前までに案内を通知 問 東区役所地域課(☎025-250-2110)

**東区市民劇団「座・未来」
演劇公演「渟足柵物語」**

日 12月4日(土)18時、5日(日)12時半、16時半
※各100分

場 東区プラザ(東区下木戸1) 定各回先着220人 ¥一般1,800円、高校生以下1,000円 申 専用サイト=右上=から申し込み 問 東区役所地域課(☎025-250-2170)

事業者向け**介護保険サービス事業所など
整備事業者を募集**

対 次のいずれかの事業所の開設または増床を計画している事業者

① 地域密着型サービス(地域密着型介護老人福祉施設、小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護) ② 介護付有料老人ホーム ③ 介護老人保健施設
申 ①は11月26日(金)、②③は12月10日(金)までに所定の書類を高齢者支援課(☎025-226-1295)へ ※詳しくは市HPに掲載

市政参画コーナー**附属機関などの会議**

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。

市HPから



スマートフォンは
こちらから

社会教育委員会議 日 10月13日(水)

問 生涯学習センター(☎025-224-2088)

そのほかの会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。

中之口高齢者支援センター指定管理者申請者評価会議

日 10月27日(水) 問 西蒲区役所健康福祉課(☎0256-72-8362)



スマートフォンは
こちらから

附属機関などの委員募集

最新の情報は市HPに掲載しています。

市HPから



スマートフォンは
こちらから

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

今後の募集予定は市HPに掲載しています。

市HPから



スマートフォンは
こちらから

**男女共同参画社会の実現に向けて
アルザフォーラム2021**

基調講演のほか、分科会やDVD上映会、市民団体によるワークショップなどを行います。※会場、時間など詳しくはアルザにいがたHPに掲載
日 11月13日(土)~21日(日) ¥無料
問 同施設(☎025-246-7713)

**基調講演「誰もが輝ける社会へ~自分が選んだ道を歩んでいく」**

日 11月20日(土)13時半~15時半

場 市民プラザ(NEXT21・6階)

講師 吉川美代子さん(キャスター・アナウンサー)

定 250人 ※手話通訳・要約筆記あり

申 11月4日(木)までに市HPから申し込み

**そのほかの催し**

場 万代市民会館(中央区東万代町)

申 10月27日(水)までに電話でアルザにいがた

※保育あり(6ヶ月以上の就学前児各15人、要予約)

■**夫婦で学ぶ上手な怒り方** 日 11月13日(土)10時~12時 対夫婦 定10組

■**ジェンダーを考える** 日 11月14日(日)10時~12時 定30人

■**男女平等がテーマのDVD上映会** 日 11月13日(土)・17日(水)

時間・作品 10時~11時50分…スキャンダル▷14時~16時…ビリーブ 未来への大逆転 対小学生以上 定各回20人

アルザにいがたとは

万代市民会館内にある、市民や事業者、市民団体と市と一緒に男女共同参画の推進に取り組む拠点施設で、今年設立30周年を迎えました。さまざまな講座の開催や相談、情報提供などを行っています。気軽に利用してください。

日 月~金曜 8時半~17時半 ※祝・休日除く

